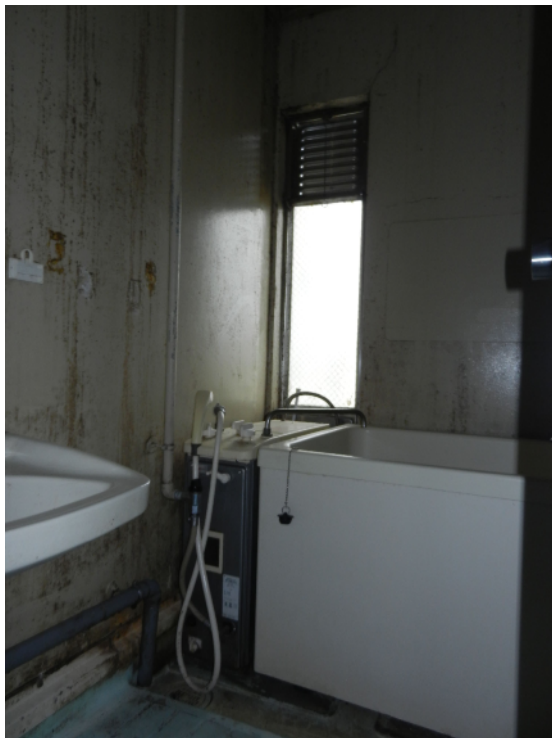




姫路御着住宅現状写真
外部：軒裏部分のコンクリート劣化状況



姫路御着住宅現状写真
内部：手狭で老朽化した浴室・浴槽



姫路御着住宅現状写真
手狭で防災上不安全なバルコニー

県営住宅整備事業の効果

対象事業：姫路御国野・御着住宅建設事業

評価の視点	効果項目	該当する事業内容
安全・安心への対応	老朽住宅の更新	耐用年数の1/2以上経過
	耐震性能の向上	耐震性の確保
	耐火性能の向上	耐火性の確保
	防災性能の向上	防火水槽、自動火災報知器の設置 など
	避難経路の確保	2方向避難の確保 など
	防犯力の向上	見通しの良い住棟計画、防犯性の高い鍵の設置 など
	雨水流出量の抑制	駐車場を利用した調整池機能の確保 など
少子化・高齢化への対応	居住水準の向上	最低居住水準の確保(世帯構成に応じた型別供給) など
	設備水準の向上	3点(流し台、浴室、洗面)給湯、ユニットバス など
	バリアフリー化	いきいき県営住宅仕様による整備 など
	福祉と連携等	高齢者特定目的住宅の整備による、福祉部局との将来連携の確保 など
多様なニーズへの対応	駐車場の整備	地域性に応じた駐車台数の確保 など
地域コミュニティへの配慮	コミュニティ形成支援	地域開放型集会所、児童遊園の整備 など
地球環境への貢献	環境への配慮	太陽光発電・省エネ型設備機器を採用など環境に配慮した住宅への建替及び集約化
	緑化の推進	有害な外来種等の排除など生物多様性に配慮した植栽、グラスパーキング、屋上緑化などの整備
	木造・木質化の推進	内装木質化の採用 など